

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

| 団体名 | 業種名 | 事業名 | 施設名 |
|-----|-------|-------|-----|
| 村上市 | 下水道事業 | 公共下水道 | — |

実施状況

| 抜本的な改革の取組 | | | | | | | 現行の経営体制を継続 |
|-----------|----------|------|---------|---------|--------------|--------------|------------|
| 事業廃止 | 民営化・民間譲渡 | 広域化等 | 民間活用 | | | | |
| | | | 指定管理者制度 | 包括的民間委託 | PPP/PFI方式の活用 | 地方独立行政法人への移行 | |
| | | | | | | | ○ |

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

持続可能な下水道事業経営を行うため、策定した村上市ストックマネジメント計画に基づき、老朽化が進む処理場施設等の効率的な改築更新事業を実施している。令和2年度から公営企業会計へ移行したが、独自での企業経営としては難しく、下水道施設の統廃合等を進めながら、財政健全化に向けた経営改善に取り組む必要がある。